

# 伊達氏歴史めぐりマップ

# さのがたり 伊達八百年

初代朝宗  
ともむね

十代  
まさむね  
伊達政宗



## 政宗ダーニクル

©ガイナ／福島県伊達市

伊達氏発祥の地  
伊達市

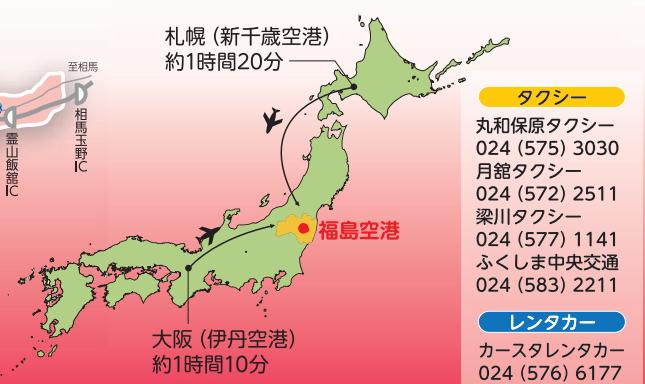
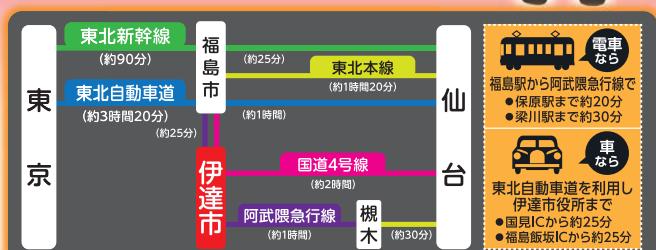
福島県伊達市へのアクセス



伊達市  
商工観光課  
発行

2021.3

伊達氏発祥の地  
伊達市



# 伊達氏歴史めぐりの旅へ あなたをいざなう



伊達氏歴史めぐりマップ

伊達八百年ものやたり CONTENTS



③ 龍、現る／伊達政宗の生涯

④⑤ 17代政宗までの400年◆年表  
伊達政宗までのルーツ

⑥ 伊達氏発祥の地 高子岡城

保原～伊達地区史跡案内

伊達駅前まち歩き

⑦エリア⑥マップ

高子岡城跡周辺、保原駅前まち歩き

⑧ 17代政宗戦勝祈願の地、梁川

梁川地区史跡案内

⑨エリア⑥マップ

⑩ 霊山と伊達氏ゆかりの歴史

霊山～月館地区史跡案内

市外の史跡案内

⑪エリア⑥マップ

⑫⑬ 17代政宗が渴望した伊達の地  
伊達八百年ものやたりを感じる広域マップ

⑭⑮ 伊達市観光カレンダー  
伊達のおもてなし  
見どころ 楽しみどころ

⑯ 17代政宗からの400年◆年表  
県外の史跡案内

コラム

⑦高子二十境  
⑨愛姫の御輿入れ  
⑨鬼石観音堂

⑪田元地蔵尊、  
飴賣い幽霊伝説  
⑫政宗の懐れ白



伊達市とガイナが共同で制作したアニメ。  
17代伊達政宗と政宗を支える歴代の当主たちが繰りなす戦国青春グラフィティ。

GaiNa  
伊達市

# 龍、現る

—すべてでは伊達から始まつた。  
時は群雄割拠の戦国時代。  
戦場で嵐を巻き起こした龍がいた。  
「奥州の伊達」を天下に知らしめた、  
伊達政宗である。

この武力、智力に優れた龍のルーツが、  
福島県伊達市にあることをご存じだろうか。  
伊達の郷で育まれた一族が、  
昇り龍となって現在へたどり着くまで  
約800年。

山形県



1589年 摺上原の戦い  
福島県磐梯町・猪苗代町  
喜多方市

JR磐越西線

1589年 南会津の平定  
福島県南会津地方

黒川城跡 (若松城)



福島県

1585~86年 二本松城の攻略  
二本松市

1585年 人取橋の戦い  
郡山市

1589年 松川の合戦  
福島市

高子岡城跡

1581年 初陣  
岩沼市

阿武隈川

JR磐越東線

JR水郡線

宮城県



## 伊達政宗 1567–1636 の生涯

永禄10（1567）年に、出羽国米沢城（山形県米沢市）で生まれる。幼名は梵天丸（ぼんてんまる）。幼少の頃、疱瘡にかかり右目を失明するが、15歳で初陣を飾り、18歳で伊達家を相続する。初陣である相馬氏との戦い以降、二本松の戦い、人取橋の戦い、摺上原の戦いなど連戦し、現在の福島県中通り地方と会津地方、山形県南部、宮城県南部を領する。天正18（1590）年に豊臣秀吉の命に屈し、小田原攻めに参陣。以降、秀吉の傘下に入るが、天正19（1591）年に葛西大崎一揆を扇動したとして岩出山（宮城県大崎市）に移され、福島と山形にまたがる領地を没収された。慶長5（1600）年に関ヶ原の戦いが起こると、徳川家康の「百万石の御墨付」を受け上杉氏と松川の合戦等で戦うが、約束を反故にされ先祖伝来の地の奪還は叶わなかった。慶長6（1601）年に仙台藩祖となり領土の開発と上方文化の導入に力を入れた。寛永13（1636）年、江戸の伊達家上屋敷にて死去。

実は料理男子

政宗は料理男子でもありました。元々は戦場で食べる兵糧開発が目的でしたが、太平の世になると、献立を熟慮して食を楽しんでいたようです。「馳走とは旬の品をさりげなく出し、主人自らが調理してもてなすことである」という名言を残しています。



## までの400年◆年表

室町時代			南北朝時代			鎌倉時代		
時代	1532 (天文元)	1522 (大永2)	1483 (文明15)	1467 (応仁元)	1426 (応永33)	1402 (応永9)	1383 (弘和3)	1337 (延元2)
1189 (文治5)	1190 (建久元)	1192 (建久3)	1208 (承元2)	1208 (承元2)	1286 (弘安9)	1286 (弘安9)	1333 (元弘3)	鎌倉幕府滅亡
中村常陸入道念西、源頼朝より伊達郡を拝領。伊達に改め、伊達氏初代当主となる。	念西、伊達郡に移り姓を伊達となる。	源頼朝、征夷大将軍となる。	2代宗村、政争に敗れ但馬・若狭へ逃亡か。のちに3代義広、粟野大館に居城を移す。	4代政依、のちに伊達五山とよばれる5つの寺を定める。	北畠顕家、靈山城へ移る。靈山城は陸奥国国府となる。7代行朝、顕家の足利尊氏討伐に同行。	9代政宗、桑折赤館、伊賀郡の長井氏を攻め、米沢方面に進出。	10代政宗、桑折赤館、伊賀郡を拠点に三度関東軍を撃退。	11代持宗、梁川城を拠点として、城下を整備し、梁川八幡宮を再建。
14代植宗、陸奥国守護職に任命される。	12代成宗、上洛。足利義政などへ膨大な進物を贈る。また、梁川城本丸庭園を造る。	都で応仁の乱が起こる。	13代成宗、上洛。足利義政などへ膨大な進物を贈る。また、梁川城本丸庭園を造る。	14代成宗、上洛。足利義政などへ膨大な進物を贈る。また、梁川城本丸庭園を造る。	15代政宗、陸奥国守護職に任命される。			

## までのルーツ

長きにわたって栄える“伊達氏”とは？



9代政宗

1353-1405



7代行朝

1291-1348



4代政宗

1227-1301

信 仰 深く、伊達五山を定めた



和歌にも通じる

南朝の重臣



和歌にも通じる

南朝の重臣

和歌にも通じる

# 伊達氏発祥の地 高子岡城

エリアい

保原～伊達地区

地図はP7・12-13

保原

たかこぬま  
高子沼

政宗の金山伝説が  
生まれた沼



17代政宗には、豊臣秀吉に伊達郡を召し上げられたとき、金の精錬所跡を沼に変えて隠したという逸話があります。昭和初期に、沼底から中世のものと見られる鉱石粉碎用石臼や廃鉱石が多数出土したことから、精錬所の存在が伝えられています。



2

アクセス 阿武隈急行「高子駅」から徒歩約10分

福島飯坂ICより約15分 所 保原町上保原新溜井



保原

とうこうじ  
東光寺



9代伊達政宗が眠る



3

アクセス 阿武隈急行「保原駅」から徒歩約25分

福島飯坂ICより約25分 所 保原町柱田字上ノ寺38



伊達

はこざきあたご  
箱崎愛宕神社



4

アクセス JR「伊達駅」からタクシー約15分

福島飯坂ICより約20分 所 箱崎愛宕山1



獅子舞で知られる  
歴史ある神社

天文7(1538)年に、鎮火防災の神を勧請して創設されたといわれています。春の例大祭で奉納される獅子舞は、県の重要無形文化財に指定されています。一説によると、箱崎愛宕山の金鉱山の鉱夫たちが始めたそうです。

高子岡城

(たかこがおかじょう)  
跡



保原

伊達氏の礎となった城跡



初代朝宗が築いたとされる、伊達氏初の城館跡。山頂には、鎮護の神として亀岡八幡宮を祀ったといわれ、現在も白い鳥居をくぐった先に八幡神社が鎮座しています。神社の奥には高子二十境の丹露盤があり、伊達市内を一望することができます。

アクセス 阿武隈急行「高子駅」から徒歩約10分  
福島飯坂ICより約20分 所 保原町上保原字高子



山頂に亀が!?

高子岡城跡に今も残る亀岡八幡宮は、伊達氏初代朝宗が、鎌倉の鶴岡八幡宮を勧請して建立しました。社を造っていると、山頂からひょっこりと亀が現れたため「亀岡」と名付けたそうです。



北畠顕家らを祀る靈山神社の社殿を模して昭和14(1939)年に現在の駅舎が完成。木造武家造りが美しく東北の駅百選に選ばれています。木製のベンチ、高い天井、近くの飯坂温泉をイメージしたタイルなど、雰囲気があります。広い待合室を利用した地元産品の直売所「駅なかプラザ」は、気軽に立ち寄れる活気あるコミュニケーションスペースです。



6



# 竹代政宗 戦勝祈願の地、梁川

エリア③ 梁川地区

地図はP9・13



梁川



5



17代政宗

## 政宗も参詣した伊達氏の氏神

古くから梁川の八幡宮として信仰があった神社で、伊達氏がこの地に来てからは、伊達氏の氏神である「亀岡八幡」を合祀して、伊達六十六郷の惣社として栄えました。若き政宗もこの神社で戦勝祈願をしています。長い参道沿いには、藤原秀衡の建立と伝わる、今も礎石が残る三重塔跡や、龍宝寺関連の鐘楼、観音堂などが並んでいます。

アクセス 阿武隈急行「やながわ希望の森公園前駅」から徒歩約15分  
国見ICより約20分 所 梁川町八幡字堂室11



梁川 おおえだじょう 大枝城跡

政宗も陣を敷いたという  
梁川を一望する城跡



17代政宗



6

城跡から梁川方面を望む



9代政宗の弟である孫三郎宗行が大條(おおえだ)氏として分家して居城したといわれています。慶長5(1600)年に起きた、北の関ヶ原と呼ばれる松川の合戦において、17代政宗はこの城に陣を敷き、梁川城の須田長義と戦いましたが、伊達氏時代より堅固になった梁川城と、須田の高い攻撃力に苦しました。

アクセス 阿武隈急行「やながわ希望の森公園前駅」から徒歩約40分  
国見ICより約20分 所 梁川町東大枝字館



梁川 いわじぞう 岩地蔵

伊達氏ゆかりの寺を  
しのぶ岩地蔵



7

アクセス 阿武隈急行「やながわ希望の森公園前駅」から徒歩約15分  
国見ICより約20分

## 縁結びのご利益

梁川八幡神社は、縁結びのご利益もあるといわれています。伊達氏ゆかりの公園内には、絵馬や南京錠を掛けられるハート型モニュメントがあり、定期的に神社へ奉納されます。

梁川

やながわじょう  
梁川城跡

政宗も逗留した伊達氏  
の栄華を伝える城跡



8

©福島県立博物館

鎌倉時代に築城されたと伝えられ、11代持宗から14代稙宗の時期に伊達氏の本拠として使用されました。11代持宗が城と城下町を整備し、12代成宗が京都の東山文化を強く意識し、「心字の池」を含む本丸庭園を造ったといわれています。伊達時代最後の城主・伊達鉄斎入道が居城した折に、17代政宗が逗留しました。

アクセス 阿武隈急行「やながわ希望の森公園前駅」から徒歩約10分  
国見ICより約20分 所 梁川町字鶴ヶ岡1



梁川

ふるまちかんのんどう  
古町観音堂

伊達氏が建立した  
観音堂



9

信達三十三観音巡礼の第三十番札所です。15世紀に作られた木造聖観音菩薩坐像は、寄木造りで優しい顔立ちです。伊達家の建立といわれており、文明17(1485)年に12代成宗が再建したと伝えられています。貞享2(1685)年に修理され、当時の梁川藩主松平義昌やその家老の銘が見えます。

アクセス 阿武隈急行「やながわ希望の森公園前駅」から徒歩約15分  
国見ICより約20分 所 梁川町古町23

梁川

こうこくじ  
興国寺

政宗と戦った猛将  
須田氏の菩提寺



上杉景勝の家臣で梁川城代となった須田長義が、旧地・信濃国の興國寺から和尚を招いて開山しました。猛将で名高い長義は、松川の合戦で伊達本陣を背後から突き、敗走させた上、竹に雀の伊達軍の陣幕を奪ったといわれています。境内には、須田満親・長義親子の靈廟である淨慶廟があります。

アクセス 阿武隈急行「やながわ希望の森公園前駅」から徒歩約10分  
国見ICより約15分 所 梁川町字大町2丁目49



梁川

やながわてんじんしゃ  
梁川天神社

800年以上続く  
歴史ある社



社伝では、伊達氏の遠祖に当たる山陰中納言政朝が菅原道真を祀って建立したといわれています。その後、初代朝宗が再興し、15代晴宗が現在地に移しました。境内の石灯籠は、松前藩の家老、蟻崎波響(かきざきはきょう)が奉納したもので、美術工芸品としても価値の高い作品です。

アクセス 阿武隈急行「やながわ希望の森公園前駅」から徒歩約10分  
国見ICより約15分 所 梁川町字上町10



8

## エリア③ 梁川地区

# 次代政宗 戦勝祈願の地、栗川



コラム其の二

# 愛姫の御輿入れ

梁川八幡神社本殿の左手に、政宗のもとへ嫁いできた三春の田村氏の娘・愛姫を、伊達家臣が出迎えたとされる場所があります。敵対する諸大名の襲撃を防ぐためか、御輿入れは雪景色の中ひそりと行われたようです。山岡莊八著『伊達政宗』では、両家臣が連歌を交わして御輿を引き渡す場面が描かれ、その後の大河ドラマでも名シーンとなっています。



コラム其の三

鬼石觀音堂

龍宝寺境内の鬼石観音堂には、坂上田村麻呂にまつわる伝説があります。延暦年中(782~806)、田村麻呂はこの地で賊に襲われます。危うく命を落とすところでしたが、聖観世音菩薩にすがったところ、突然大鬼神が現れて賊を追い払ってくれたそうです。大鬼神は阿武隈川に姿を消し、感謝した田村麻呂は観音堂を建立したといわれています。



## 伊達氏でほろよい

政宗ダテニクルのキャラが日本酒になりました。その名も「伊達」シリーズ! 生酒は17代政宗、火入れ酒は初代朝宗、熟成酒は9代政宗のラベルです。お土産にどうぞ。

お酒は20歳になってから。飲酒運転は絶対にやめましょう。

# 靈山と伊達氏ゆかりの歴史

エリアは 霊山～月館地区

地図はP11・13

## 靈山寺跡・靈山城跡



靈山

### りょうぜんじ 靈山寺跡

岩山に築かれた  
東北山岳仏教の中心



貞観元(859)年に天台宗の僧、慈覚大師が開山したと伝えられる、北の比叡山ともいえる大伽藍でした。南北朝の戦乱で焼滅しましたが、近年の調査で、伊達氏が室町時代、麓に再興したことがわかりました(宮脇廃寺跡)。これまで、北山文化の影響を受けた庭園跡や瓦などが見つかっています。なお現在の靈山寺は、江戸時代初期に再再興されたものです。

靈山

### りょうぜんじょう 靈山城跡

南朝の拠点  
靈山国司館



陸奥守として京都から奥州に下った北畠顕家は、南朝の立て直しのため、伊達行朝をはじめとする南朝側武将が守る靈山へと、多賀城から國府を移しました。顕家亡き後も9年間持ちこたえましたが、北朝軍に包囲されて靈山寺もろとも炎上し落城しました。現在、靈山にはハイキングコースが整備され、四季折々の美しい景色とトレッキングを楽しむことができます。

アクセス

■ 阿武隈急行「保原駅」からタクシー約30分

■ 福島飯坂ICより約50分 所 霊山町石田字宝司沢(登山口)



靈山

### かけだじょう 懸田城跡

懸田御前の思い出を  
桜が彩る



戦国期の大名・懸田俊宗は天文の乱で滅ぼされました。伊達稙宗の娘である夫人は、懸田御前と呼ばれる美しい姫でした。横恋慕した家臣の中島伊勢が、乱に乘じて城を攻め、御前を宮城県丸森町の金山城に連れ去りますが、悲しみにくれた御前は、井戸に身を投げたといわれています。現在、桜が美しい茶臼山(ちゃうすやま)公園の中腹には、御前ゆかりの観音堂が建っています。

アクセス

■ 阿武隈急行「保原駅」からタクシー約20分

■ 福島飯坂ICより約35分 所 霊山町掛田字古城山



月館

### つきみだて 月見館跡

主を異にした親子の居城



アクセス

■ 阿武隈急行「保原駅」からタクシー約25分

■ 福島飯坂ICより約45分 所 月館町月館字月見館山1(月見館森林公園)



## 市外の史跡 国見～桑折地区

地図はP12・13

国見町

### ふたえぼり 二重堀跡

頼朝を迎撃つ  
奥州藤原氏の防壘跡

下三重堀地区

国道北側地区(阿津賀志山)



7~8月が見頃・下二重堀の中尊寺ハス

■ アクセス 〈下二重堀〉 JR「藤田駅」からタクシー約15分 ■ 国見ICより約15分

■ 国見町の史跡「お問い合わせ先」国見町まちづくり交流課 ☎ 024-585-2238

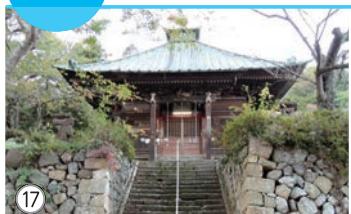
### 歴史の山・靈山

靈山山頂にある二ツ岩では、中国の龍泉窯という窯で焼かれた青磁花盆が発見されました。この花盆は政治や交易の中心地から見つかることが多く、靈山が重要な場所であることを証明しています。

桑折町

### かんのんじ 觀音寺

伊達五山の中で  
唯一現存する寺院



3代義広の菩提を弔うために、4代政依が建立しました。当初は臨済宗でしたが、江戸時代に浄土宗と宗派を変え今に至っています。丈六の木造聖觀音菩薩坐像や阿弥陀如来坐像など、福島県と桑折町の指定文化財を多く有しています。

アクセス

■ JR「桑折駅」から徒歩約15分

■ 国見ICより約15分 所 桑折町万正寺宇坂町20番地



# 霊山と伊達氏ゆかりの歴史

**大進局と幻の將軍・貞暁**  
大進局(たいしんのつね)は初代朝宗の娘で源頼朝の側室となり文治2(1185)年に貞暁(じょうぎょう)を産みました。伊達氏は承元2(1208)年に密かに貞暁を次の将軍に就けようと画策し失敗。10年後北条政子は貞暁を次の將軍にと懇願しましたが、自ら一眼を濱して辞退したといいます。

12 霊山寺跡・霊山城跡

りょうぜん 紅彩館

115 東北中央道(相馬福島道路)

P 霊山飯館IC

115 東北中央道

P 霊山登山口

29 霊山こどもの村

P 霊山登山口

115 東北中央道

P 霊山登山口

115 東北中央道

P 霊山登山口

115 東北中央道

P 霊山登山口

115 東北中央道

P 霊山登山口

## コラム其の四

## 田元地蔵尊、貰買い幽靈伝説

毎夜、掛田の町へ餟を貰いに来る不思議な女性がいました。後をつけていくと女は墓の中へ入っていき赤ん坊に餟を舐めさせていました。女は柱田の西沢地区に住む遠藤という武士の妻で、身重のままで亡くなつたのでした。(この子は成長して立派な武士になり16代伊達輝宗の家臣として活躍しました)。四十九院(つるしいん)を名乗ることを命じられました。

しょだいともむね  
初代朝宗の墓崇敬される  
伊達氏の祖

後に「伊達五山」とよばれる、4代政依が建立した寺院のひとつで、初代朝宗の菩提寺だった満勝寺の跡とみられています。五輪の石塔は、江戸時代に伊達宗家23代当主重村が建立したもので、伊達家は参勤交代の途中立ち寄って、墓参していたといわれています。

アクセス JR「桑折駅」から徒歩約20分

福島飯坂ICより約15分 所 桑折町万正寺字下万正寺

こおりにしやまじょう  
桑折西山城跡伊達氏の全盛期を知る  
山城

丘陵の先端にあり、麓に産ヶ沢川が流れる要害の地に築かれた城です。14代稙宗は梁川城から城を移し、分国法である塵介集を定め、伊達氏の全盛期を築きました。勢力は急激に拡大しましたが息子・晴宗と対立し、ついに城内の座敷牢に幽閉されて、天文の乱へ発展しました。乱の終結後は空城となりましたが、時を経て戊辰戦争時には仙台藩の砲台場となりました。

アクセス JR「桑折駅」から徒歩約25分

国見ICより約20分 所 桑折町万正寺字坂町

桑折町の史跡《お問い合わせ先》桑折町産業振興課 TEL:024-582-2126

## 霊山でボルダリング体験

霊山はボルダリングが熱い! 天然の岩を登る「霊山ボルダーランド」、初めてでも安心な人工壁のある「里山がっこく」でチャレンジできます。



# 伊達八百年 ものがたりを感じる 広域マップ

## 伊達郡の歴史

大化の改新(645年)後、信達盆地に信夫郡が置かれ、当地方は長らくその一部とされていたが延喜6(906年)に信夫郡が分割され伊達郡が設置された。鎌倉時代より戦国時代までは奥州の雄伊達氏に、徳川時代に入って、初めは上杉氏に、その後は天領や各藩に分割されて支配されてきました。明治に入ってからは、最初は二本松県に編入されたが、明治5(1872年)に福島県6郡の一つとして編成されて以来、幾度かの分離併合を経て今日の形に至っています。

(「福島大百科事典」伊達郡の項より)

## コラム其の五

### 政宗の隠れ日

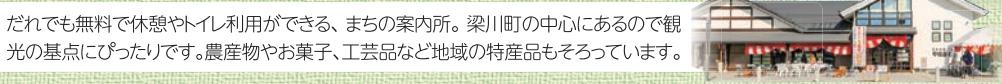
伊達市伏黒の水雲神社は、その昔、洪水で摺上川から流れ着いた大臼をご神託によって祀ったことから始まったといわれています。さらにこの大臼には、戦に敗れた政宗が、身を隠して難を逃れたという口伝が残っています。二つの伝説が残る神社は、今もなお地元の人々に敬われています。



展望台から  
愛宕山の展望台  
にすると、南西  
の方に向って摺上川  
が阿武隈川に流  
れ込んでいるの  
が阿武隈川に流  
す。眺望できま

## まちの駅やながわ

だれでも無料で休憩やトイレ利用ができる、まちの案内所。梁川町の中心にあるので観光の基点にぴったりです。農産物やお菓子、工芸品など地域の特産品もそろっています。



## 半田山

### 半田沼

### 半田銀山 史跡公園

### 半田山自然公園

観音寺から東北自動車道国見ICまで  
6km 約15分

### うぶかの郷

### 桑折西山城跡

### 観音寺

### 至白石藏王

### 弁慶の硯石

### 藤田城跡

### 国見町役場

### 阿津賀

### 国見I.C.

### 半田

### 46

### 353

### 4

### 123

### 31

### 舟運

### 399

### 125

### 387

### 4

### 1

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367

### 4

### 367



## あんぽ柿シャーベット

伊達の特産、あんぽ柿の中に黄身白あんをおさめた新食感スイーツ。好みに溶かして、ひんやりトロリとした食感を、お茶やコーヒー、ブランデーなどとぜいたくに楽しんで。



# 伊達市 観光 カレンダー



\* イベントの内容や日程等は、都合により変更される場合があります。

## 20 旧亀岡家住宅

明治30(1897)年頃、伊達郡桑折町に亀岡正元によって建てられ、平成7(1995)年現在の地に移築された擬洋風の建造物です。外観は洋風、内部は1室を除き純和風の書院造りとなっています。平成28(2016)年には国の重要文化財となりました。建築材や彫刻にも注目! 埋もれ木使用の建物で公開しているのは、全国でここだけです。併設する歴史文化資料館にもぜひ立ち寄りを。

櫻の間の書院



**所** 保原町大泉字宮脇265  
伊達市保原総合公園内  
**P** あり ☎ 024-575-1615  
**営** 9:00~17:00  
**休** 火曜(祝日の場合はその翌日)、  
12/28~1/4  
**交** JR「福島駅」から阿武隈急行電車で20分「大泉駅」下車、徒歩7分。東北自動車道「福島飯坂IC」より車で25分、または「国見IC」より車で25分。

## オススメ桃狩り体験

とりたての桃を味わってみませんか。毎年8月上旬に行われる「桃狩り体験」は、出発地からバスで桃畠へ移動し、たわわに実った桃をその場で食べることができます。お得意感いっぱい毎年参加する方々もいます。

桃狩り体験お問い合わせ  
伊達市観光物産交流協会  
TEL 8:30~17:30  
参加費用は上記まで  
お問い合わせください

ふるさと納税で  
伊達市を応援!

## 伊達市ふるさと応援寄附金

伊達市は「ふるさと応援寄附金(=ふるさと納税)」の申し込みをお待ちしています。5千円以上の寄附で、返礼品として伊達市を代表する特産品が届きます。寄附金は、伊達市の農業の発展や福祉の充実、生活環境の整備などに使用されます(お申し込みの際に指定できます)。伊達市が好きな方、関心がある方、みんなで「ふるさと伊達市」を応援しませんか! ※返礼品の送付は、伊達市外にお住まいの方に限らせていただきます。



伊達市ふるさと納税 <https://www.city.fukushima-date.lg.jp/soshiki/20/733.html>

## 21 肉ゴロツとおにぎり

炊き込みご飯に、甘めのたれで煮た伊達鶏のモモ肉がゴロッと入った、食欲をそそるおにぎりです。お弁当・お惣菜大賞2019のおにぎり部門で最優秀賞を受賞しました。



1個130円

まちの駅やながわで販売中!

**所** 梁川町字大町1-60

**P** あり ☎ 024-573-7235

**営** 9:00~18:00

**休** 年末年始 **P** あり

**交** 阿武隈急行「やながわ希望の森公園駅」から徒歩10分

## 伊達ももの里マラソン大会

14



## J.A.ふくしま未来 福島桃の恵み

桃がない季節でも桃を味わえる、果汁100%のジュースです。桃本来の味が楽しめ甘過ぎず、のど越しさっぱりのオリジナルです。



## 22 つきだて花工房

宿泊をはじめ、ランチ、喫茶、日帰り入浴ができます。予算や人数で様々なプランを準備。5~7月にかけ敷地内には様々な花々が咲き乱れます。農園や工房など体験教室もズラリ(要予約)。野菜や山菜、手作り加工品等の土産も販売しています。

**HP** <http://t-hanakobo.jp>

**所** 月館町下手渡字寺窪7

**P** あり

**TEL** 024-573-3888

**営** 10:00~18:00

**休** 不定期

**交** JR東北新幹線「福島駅」下車、タクシーで約30分(20km)。東北自動車道「福島西IC」または「福島飯坂IC」から約40分(25km)。



## 23 薬師堂

文化4(1807)年に再建された伊達市指定文化財。堂の向拝下にある龍や象などの彫刻が見事です。境内にはソメイヨシノなど約50本の桜が植えられています。



**見** 4月上旬(サクラ)

**所** 保原町字城ノ内

**P** あり

**交** 阿武隈急行「保原駅」から徒歩で10分。

## 24 紅屋崎千本桜

伊達地方を見渡す公園で1000本あまりの桜が楽しめます。

**見** 4月上旬

**所** 保原町柱田

**P** あり ☎ 保原総合支所 024-575-2111

**交** 東北自動車道「国見IC」から車で20分。



おもてなし  
見どころ  
楽しみ  
どころ



## 25 みらい百彩館

んめ～べ

東北最大級の広さと品揃え! 伊達地域産の安心・安全でフレッシュな野菜・くだものはここ農産物直売所「JAみらい百彩館 “んめ～べ”」へ。“んめ～べ”とは地元の方言“おいしいでしょう”的意。“んめ～”お土産はぜひここで。季節によって旬の野菜やきのこ祭り、野菜を使ったスイーツフェア、大特価市や収穫・加工体験会(要予約)等々開催中のイベントチェックもお忘れなく。桃・米・果汁100% ジュース等はwebショップでも取り扱っています(「伊達の蜜桃」で検索)。

採れたて野菜、くだもの

HP <http://www.rakuten.co.jp/datemirai/>  
所 雪車町19  
P あり  
C 024-551-2223  
営 9:00~17:00  
休 每月第一水曜日(8、9、1月は除く)、年始(1/1~5)  
交 JR「伊達駅」から徒歩約20分。

- 高子二十境ウォーク
- 伊達氏の歴史めぐり
- 壱山道先案内会など
- グループでの散策にはボランティアガイドがご案内いたします!

伊達市の観光は、伊達市観光物産交流協会までお問い合わせください

伊達市観光物産交流協会(伊達市役所梁川分庁舎内)

**024-529-7779**

観光情報ポータルサイト

<http://www.date-shi.jp/>

営 8:30~17:30

P あり

休

土・日・祝日

[date-kan@ia8.itkeeper.ne.jp](mailto:date-kan@ia8.itkeeper.ne.jp)

阿武隈急行線は、福島市の福島駅から宮城県柴田町の楢木駅まで54.9kmを結ぶ鉄道です。各駅には歴史や風景が浮かび上がるキャッチフレーズがあり、停車のたびにアナウンスされるので要チェックです。

あぶ急豆知識

## 26 あんぽ柿

“あんぽ柿”は、ツヤのあるアメ色でトロリと柔らかく、食物繊維・ビタミンA・カルシウム・カリウムたっぷり、健康食品としても注目されています。福島県でも県北地方の特産で、ここ伊達地域の梁川町五十沢が発祥の地です。生でいただく柿も出荷されていますが、ここに来たら是非あんぽ柿を。

食 10月加工開始~12月上旬~2月下旬出荷

冬も…



やながわ希望の森公園にはおよそ40本の四季桜があり、10月下旬から12月上旬まで花が楽しめます。

## 27 やながわ希望の森公園

4~11月の土日祝日、園内をミニSL「さくら1号」が走ります。春には桜まつりが開かれ、2000本の桜とツツジが華やかに出迎えます。

所 梁川町字内山1

P あり

C 024-577-6100 (管理事務所)

休 冬期閉園(11月中旬~3/31)

交 阿武隈急行「やながわ希望の森公園前駅」から徒歩約5分(産業伝承館までSL運転約6分)。東北自動車道「国見IC」から約20分。



## 28 くぼたあじさい公園



山舟生地区住民が協力して植栽した約1万本のアジサイが咲き誇ります。

見 7月上旬頃 あじさい祭り

所 梁川町山舟生

C 山舟生自治振興会 024-577-5489

交 阿武隈急行「富野駅」から車で10分。

東北自動車道「国見IC」から25分。

## 29 りょうぜん紅彩館



所 靈山町石田字宝司沢9-1  
P あり  
C 024-589-2233  
営 10:00~20:00 (12~3月は18:00まで)  
休 毎月第4水曜  
交 JR「福島駅」より約50分。阿武隈急行「保原駅」より約30分。東北自動車道「国見IC」より国道4号線→115号線を通り約60分。「福島西IC」より国道4号線→115号線を通り約70分。



靈山

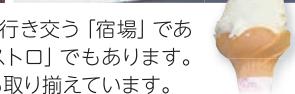
食事、喫茶、宿泊、日帰り温泉が楽しめます。靈山ニンジンを使った旬のお膳、自家焙煎の極久里ブレンドコーヒーなどが賞味できます。東北の秀峰として名高い靈山の登山拠点としても利用されています。

## 31 道の駅 伊達の郷 りょうぜん

2020.6.30  
外国人観光案内所  
カテゴリー1に認定



山間と農村に浮かぶ道の駅は、旅人と地元の人に行き交う「宿場」であり、伊達の美味しいもの「伊達食」に出会える「ビストロ」もあります。こだわりの伊達市産農産物や「伊達」のおみやげも取り揃えています。



所 灵山町下小国字桜町3-1

P あり C 024-573-4880

休 1月1日(他、臨時休館日あり)

交 東北自動車道「国見IC」から車で約35分。東北自動車道「福島西IC」から車で約35分。東北中央自動車道(相馬福島道路)「靈山IC」そば。

## 30 靈山神社

北畠顕家らを祭神とし明治14(1881)年に建立。4月の例祭日には「溢觴武楽」「大石北又獅子舞」が奉納され、大勢の参觀があります。境内の紅葉は京都嵐山からの移植といわれ色鮮やかです。



所 靈山町大石宇古屋1

P あり

C 024-587-1326

営 8:00~17:00

休 無休

交 東北自動車道「福島西IC」「福島飯坂IC」から車で45分。JR「福島駅」からバスで60分・停留所「靈山神社」。



「政宗ダテニクル」  
のご朱印あります

「伊達市観光案内所」では、  
「訪れてみたい日本のアニメ聖地88(2019年版)」  
(→P2) 認定プレートとご  
朱印を設置しています。

伊達市観光案内所(道の駅内)

C 080-4409-4978

営 9:30~18:00



		◆黒字=伊達家の主なできごと ◆青字=福島県伊達市の主なできごと
江 戸 時 代	1598 (慶長3)	信達地方が上杉景勝領となり、須田長義が梁川城代として入部。
	1613 (慶長18)	17代政宗、遣欧使節団を派遣。支倉常長らを乗せたサン・ファン・パウティスタ号が出港した。
	1639 (寛永16)	18代忠宗、仙台城に二の丸を造営。
	1660 (万治3)	20代綱村、わずか2歳で家督を相続。幼年のため、大叔父の伊達宗勝(一関伊達氏)が後見人として権勢をふるうが、家臣の不平不満を生むことになった。
	1664 (寛文4)	米沢藩主・上杉綱勝が江戸で急死し、米沢藩は15万石に削封される。これにより、信達地方は幕領となった。
	1671 (寛文11)	伊達宗倫(登米伊達氏)と伊達宗重(湧谷伊達氏)の境界争いが、幕府の裁きに発展。その際、宗倫側の奉行・原田甲斐宗輔が宗重を斬殺する事件が起こった(伊達騒動)。
	1671 (寛文11)	幕命により、河村瑞賢が阿武隈川改修。年貢米を江戸まで運ぶ舟運が発達。やがて蚕種・生糸・織物も輸送され、大いに栄えた。
	1683 (天和3)	松平氏梁川藩3万石が置かれた。
	1724 (享保9)	21代吉村、長谷川養辰に命じて、伊達氏歴代当主の肖像画集『伊達家歴代画真』を制作させる。
	1730 (享保15)	松平通春が尾張家を嗣ぎ、梁川村などは幕領となる。
	1774 (安永3)	梁川・伏黒・栗野など、阿武隈川沿いの村々が幕府より「奥州蚕種本場」の称号を得る。
	1806 (文化3)	現・月館町に立花氏手下渡藩一万石が置かれた。
	1831 (天保2)	28代齊邦、公共図書館の先駆けとされる「青柳文庫」を開設。
	1849 (嘉永2)	中村善右衛門、考案した蚕当計(蚕用温度計)の使用方法を記した『蚕当計秘訣』を著す。
	1868 (慶応4/明治元年)	29代慶邦、奥羽越列藩同盟の盟主として戊辰戦争を戦うが、薩長軍に敗れて降伏。
明治時代	1869 (明治2)	伊達・信夫・安達3郡が福島県となる。
	1900 (明治33)	31代邦宗、屋敷内に農場「養種園」を開く。野菜や果物の品種改良を行い、東北の農業の発展に貢献した。
大正時代	1921 (大正10)	31代邦宗、伊達家の家系・歴代藩主の事跡・仙台城築城の経緯をまとめた『伊達家史叢談』を脱稿する。
昭和時代	1934 (昭和9)	靈山が国指定史跡及び名勝になる。
	1946 (昭和21)	保原・梁川地方でメリヤス(ニット)製造はじまる。
平成時代	2006 (平成18)	平成の大合併で「福島県伊達市」が誕生する。
	2008 (平成20)	「伊達市所有の養蚕用具」2,530点が国登録有形民俗文化財になる。
	2014 (平成26)	宮脇廃寺跡が国指定史跡になる。

**伊達は伊達氏を育んだ様盛の地!**

## ダテニスム

伊達市は移住者を歓迎します。セミナーや体験ツアーの開催、住居・仕事・子育ての支援や各種補助金・助成金等の充実を図っています。「伊達市を知る」から「伊達市で暮らす」までを一貫してサポート。移住者が輝けるまちを目指します。お問い合わせ 伊達市総合政策課 ☎024-575-1142

## 県外の史跡

### 米沢城址

よねざわじょう

米沢

### 17代政宗が生まれた城



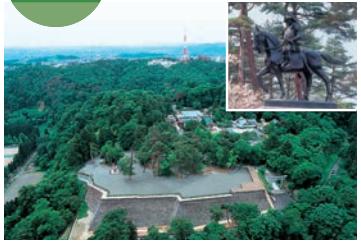
©米沢市

アクセス JR「米沢駅」発車バス「上杉神社前」から徒歩約3分  
米沢駅より約10分



仙台

### 仙台城跡



©仙台観光コンベンション協会

アクセス JR「仙台駅」西口16番のりば るーべる仙台「仙台城跡」徒歩約5分  
仙台宮城ICより約20分



仙台

### 大崎八幡宮



©仙台観光コンベンション協会

アクセス JR「仙台駅」西口16番のりば るーべる仙台「大崎八幡宮前」すぐ  
仙台宮城ICより約20分



仙台

### 瑞鳳殿



©公益財団法人 瑞鳳殿

アクセス JR「仙台駅」西口16番のりば るーべる仙台「瑞鳳殿前」徒歩約5分  
仙台宮城ICより約15分



### 杉木立に建つ政宗の靈屋(おたまや)

仙台藩主となった伊達政宗の靈屋です。政宗の遺言により、死の翌年に建立されました。桃山文化をしのばせる豪華絢爛な造りで、戦災で焼失しましたが、再建されて今に至っています。昭和49(1974)年の発掘調査では、政宗の遺骨や副葬品が出土しています。